

松元公民館での 「市長とふれあいたーク」発言に対する対応方針

〔開催概要〕

日時:平成27年10月6日(火)18:00~19:10

場所:松元公民館 2階 会議室

※ 平成27年度 第5回目

平成27年12月
鹿児島市 市民協働課

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成27年10月6日(火)18:00～19:10
場所:松元公民館 2階 会議室

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
1	鹿児島市茶業振興会 男性	① 市からも予算をいただき11月にはお茶まつりを開催予定である。また、9月に品評会があり、茶業振興会も最優秀賞をいただくことができた。市からの支援に大変感謝している。 現在、市に整備していただいた「お茶の里」でイベントをしているが、市内中心部でもイベントを開きたいと思っている。市にもご協力をお願いしたい。	① 最高賞、おめでとうございます。松元のお茶が、素晴らしい品質だということが証明されたということで、市としても大変嬉しく思っています。 お茶の里は、春山を含め、松元地域の活性化に資するものだというので、施設整備をしましたが、開設以来、多くの方に来ていただいております。このお茶の里は、松元に設置していますが、市全体で活用していくことが大前提ですので、お茶の里を多くの皆さんに活用いただけるよう、市としても、しっかり広報、宣伝していきたいと思っております。	経済局	【経済局】 市長回答のとおり (補足) 今後も、関係機関と連携しながら、かごしまお茶まつり鹿児島大会での消費拡大イベントや、旬のキャンペーン、暮れの市等において、松元のお茶の広報、宣伝を行います。
2	松元地域まちづくりワークショップ 男性	② 市道直木中央線の信号から、直木公民館に向かう市道健康センター線や池田向原線を、ゴルフ場利用者とみられる車が、スピードを出して走っている。子ども達が危険なので、対策をお願いしたい。	② 市道の安全対策については、市の責任で行うべきことなので、本日お話を伺いましたので、対応を検討するよう、担当課に指示します。	建設局	当該市道については、交通管理者である県公安委員会と現場立会及び協議を行い、安全対策の検討を行います。
3	松元老人クラブ連絡協議会 男性	③ 町田久成は松元の誇りである。お茶の里の案内標識は道路にたくさんあるが、町田家の墓の案内標識は見当たらない。旧町時代は、補助金など色んな形でサポートがあったが、合併後なくなった。このことは大きな課題であり、明治維新150年や国民文化祭もある。そうした機会をとらえPRしたいが、地元だけで対応するには限りがある。行政の力をぜひ貸してほしい。	③ 町田家の墓については、今年、説明板を設置したところですが、道路上の案内表示等が足りないというお話をいただきました。 また、旧松元町時代は、町指定の文化財に対する補助金などがあったようですが、合併協議会の中で協議され、文化財への補助制度は、鹿児島市の制度に統一となりました。そのことで、補助金の支出がなくなったようですが、合併協議会の中で決まったことなので、その方針は踏襲していきたいと思っておりますが、明治維新150年の節目のイベントを控えていますので、それに向けた整備等については、検討していきたいと思っております。	教育委員会	「町田家の墓」は、薩摩藩英国留学生のリーダーである町田久成の父やその先祖の墓であり、市の史跡にも指定されている貴重な文化財であることから、説明板を設置したり、デジタルミュージアムで広報に努めたりしています。また来年3月に発行する「史跡めぐりガイドブック」にも掲載し、さらに幅広く市民への周知を図りたいと考えています。案内板につきましては、現在簡易なものがありますが、他の指定文化財の設置状況等をふまえながら、その必要性を検討していきたいと思っております。
		④ 町内会で行う敬老会に、市長のメッセージも届けてほしい。	④ 敬老会への市長メッセージについては、多くの町内会に出させていただきます。担当課に言っていただければ、すぐに出しますので、ぜひお申し出ください。	健康福祉局	市長回答のとおり

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成27年10月6日(火)18:00~19:10
場所:松元公民館 2階 会議室

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
4	松元地区校区社協連絡協議会 男性	<p>⑤ 27年度から校区社協では、地域包括ケアシステムに取り組んでいるが、町内会の加入率が低いと活動が難しい。横浜市は、300万人の人口で、町内会加入率が72%あると聞いている。鹿児島市も、もっと高めていく必要があると思うが、現在の市の町内会加入促進策を教えてください。</p>	<p>⑤ 町内会の加入率については、松元地域はまだ高いのですが、市全体では年々減っている状況です。 町内会を核とした地域のまとまりは、特に災害時、防犯、ごみステーションの管理などで重要で、お互いに協力していくことが最も大切なことだと思います。 実際には、地域によって格差があり、中心部の若い人たちは町内会の有無も分からない、加入しなくても生活できるということで、なかなか加入しないという状況もあります。 そうした中、市の取組としては、転入者等への市民課窓口における加入案内や、町内会の役割の啓発をしていますほか、今年8月を町内会加入促進月間としてテレビや広報紙、事業所などのポスターで町内会加入を呼びかけました。 今後、マンション所有者や地域の方々とも話し合っ、さらに取組を進めていかなければなりません。 現在、市内各地域で地域コミュニティ協議会の設立を進めていますが、この組織が一つの大きな原動力となって、地域の活性化につながっていくことを期待しており、市もさまざまな支援をしていきます。 また、町内会加入率アップは鹿児島市でも大きな課題となっているのでしっかり取り組んでまいりたいと思います。</p>	市民局	市長回答のとおり
		<p>⑥ 松陽台の小学生170人ぐらいが、JRを利用して通学している。 学校もPTAも必死で取り組んでいて、これ以上してほしいというつもりはないが、はたから見ると危なく見える。九州で、あれだけ大量に小学生がJRを利用するのは3例ほどしかないと聞いている。 市が考えることではないかもしれないが、あいバスの活用や中学のスクールバスを共用するなど、何かいい方法はないものかお尋ねしたい。</p>	<p>⑥ あいバスは公共交通が不便な地域のためのものなので、通学バスとしての利用は想定していません。 また、松元小学校では、学校、家庭、地域、関係機関で、児童安全確保対策会議を開いており、通学児童の安全対策についてしっかり協議しており、安全対策の要望も行っていきます。 無人駅など駅の中での安全対策については、JRが責任者ですので、しっかり対策していただくよう要望していきたいと思います。 また、通学費の補助については、遠距離通学費補助制度というものもありますが、小学校が4km、中学校が6kmと決まっていますので、松陽台からの通学での適用は、なかなか難しいものと考えています。</p>	企画財政局 教育委員会	<p>【企画財政局】 市長回答のとおり</p> <p>【教育委員会】 本市では、通学路の安全対策として、学校、警察、道路管理者で危険箇所の合同点検を実施し、児童生徒の安全確保に努めているところです。今後も、関係機関等と連携を図りながら、安全対策を進めてまいります。</p> <p>通学費補助については、遠距離通学費補助制度と安心安全通学費補助制度があります。遠距離通学費の補助要件は片道の通学距離(徒歩で通学する場合の最短経路)が小学校4km以上であり、公共交通機関を利用した場合となっています。</p> <p>また、安心安全通学費補助は、片道の通学距離が小学校4km未満で通常の通学路に歩道整備の不十分な箇所が連続してあり、通学時間帯の交通量が多いなどのため交通安全を理由に公共交通機関を利用して通学する場合としています。</p> <p>以上の要件を満たした場合、補助の対象としています。</p>

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成27年10月6日(火)18:00~19:10
場所:松元公民館 2階 会議室

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
5	春山校区まちづくり協議会 男性	⑦ 6月に地域コミュニティ協議会を設立したが、校区公民館の事務所は、敷地への出入りが面倒なことや、車が乗り入れられないこと、事務所が狭いことなどがあり、使いづらいので、現状を改善してほしい。できない場合は、他の施設を借りたいと思うが、光熱費等の課題も多い。対応を検討してほしい。	⑦ 日頃からコミュニティ活動をしっかりしていただき、大変感謝しています。今までは、校区公民館運営協議会を中心に地域の方向性等を決めていたと思いますが、校区公民館運営審議会や町内会、あいご会など様々な団体で同じ人が色々な役を兼任している、また、若い人達が参加できないという状況もあったと思います。 今後は、1つの大きな組織にして様々な団体が連携してまちづくりを進めていってもらいたいと思いますが、校区運営審議会が核になって進めていくのが進めやすいだろうと考えています。 今、お話がありましたように、校区公民館は学校内にあるため、学校が管理していますので、生徒の安全を保つために学校がしっかり管理していかないとけません。そうしたことから、ご不便や使い勝手が悪い点などがあると思います。 こうした課題は、それぞれの地域コミュニティ協議会や、今後設立するところからも出てくると思いますので、それを受け止めて、様々な観点から検討し、できるだけ皆さんが地域コミュニティ協議会を運営しやすいようにしていきたいと思っています。	市民局 教育委員会	【市民局】 本市は、住民同士が互いに支え合う温もりのある地域コミュニティの形成を図るため、地域コミュニティ協議会の設立、そしてその活動を支援しており、その支援の一つとして、協議会の事務局の開設にあたっては、校区公民館の一部を確保しているところです。 ご案内のとおり、校区公民館につきましては、校区のコミュニティ活動の拠点として幅広く利用いただいておりますが、鍵の開閉や会議室の予約などの管理については、各小学校において行っているところです。 今後、地域と小学校との連携は、ますます重要になっていくものと考えますので、ご要望のありました件につきましては、関係部局(市民局、教育委員会)において検討していきたいと考えています。なお、町内会の集会所など他の施設を借りて事務局を開設する場合に発生する使用料や光熱費等は、現在交付している補助金の対象経費としています。 【教育委員会】 教育委員会としましても、学校側の管理上の課題等を聞き取りながら、校区公民館の維持管理や利便性等様々な観点から検討し、できるだけ皆さんが地域コミュニティ協議会を運営しやすいようにしていきたいと思っています。
6	東昌校区まちづくり協議会 男性	⑧ 内田三差路にあるバス停が狭く、県道35号の拡幅してほしいと、各方面に相談しているが、改めて検討をお願いしたい。	⑧ 市と県は意見交換する機会がありますので、ご指摘の県道については、所管している鹿児島地域振興局にしっかりさせていただきます。	建設局	県市意見交換会など機会あるごとに県へ要請してまいります。
		⑨ 小学校に設置されたクーラーは、設置したがあまり利用されていないと聞いている。 また、暖房として使えないらしいが、垂水市は使っているとも聞いている。保護者で費用負担することも含め、利用を前向きに検討してほしい。	⑨ クーラーは降灰対策ということで、国から特段の裁量で設置することができ、桜島に近い所から整備を始め、昨年市内の全小中学校の整備が終わったところです。 クーラーの利用については、一定の使用基準を決めて稼働していますので、ご理解していただきたいと思っています。 また、降灰対策として設置しているため、冬場の暖房については国の基準から外れますので、これまで同様の取扱いをお願いしたいと思います。	教育委員会	市長回答のとおり

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成27年10月6日(火)18:00~19:10
場所:松元公民館 2階 会議室

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
7	鹿児島市茶業振興会 男性	⑩ 松元では混住化が進んでいる。農薬飛散の事故が起こらないよう対策をしてほしい。	⑩ 農業従業者の方々については、風向き等を勘案しながら農薬散布をしていただくよう、しっかり指導をしていきたいと思いません。	経済局	市長回答のとおり
		⑪ 道路にはみ出している竹・木が車を傷つける。木を避けながら通行すると対向車線にはみ出すなど危ない。市民の安心安全のための施策として市の方で対応できないか。	⑪ 道路にはみ出している木等については、原則として所有者が伐採するのが当然です。そういった場所は教えていただければ、市からも指導していきたいと思いません。 自然災害などで、緊急を要する場合などは市が安全対策として対応することもあります。通常の場合は、個人のもは所有権の問題などあり、勝手に伐採などはできませんので、所有者に伐採していただけるよう指導していきます。 所有者がなかなか伐採しないといった場合等に、市が緊急避難的に対応することになったとしても、やはり、所有者の方と連絡をとるなどして、市が負担した分はまた所有者に負担して頂かなければならないこととなりますので、きちんとした対応をする必要があると思いません。	建設局 経済局	
8	松元地域まちづくりワークショップ 男性	⑫ 今後、地域医療の具体化や病気になる前の対策が大切になってくると思うが、松元には病院がなく、市内までは車で30分かかる。健康づくりの施設と病院が一体となった施設が松元にできないだろうか。	⑫ 松元地域に新たな公立病院をつくるというのは、市立病院をつくったばかりなので難しいと思いません。今後、地域の医療機関と、市立病院や鹿児島大学病院等大きな医療機関との連携を進めていかなければならないと思いません。 緊急時の対応については、現在、ドクターヘリ、ドクターカーを設置していますほか、救急車もそれぞれの分遣隊にも配備していますので、ある程度緊急時に対応できる体制になっているものと思いません。 ご発言のとおり、病気にならないための健康管理も進めていかなければなりません。お茶の里にも健康遊具の設置をしますので、その利用を促進するようなPRをする必要もあると思いません。 また、市としてもかごしま市民すこやかプランという計画を策定し、生活習慣の改善や生活習慣病の予防に関する様々なプログラムを実施していますので、ぜひ参加していただきたいと思いません。	市立病院 消防局 経済局 健康福祉局	市長回答のとおり

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成27年10月6日(火)18:00~19:10
場所:松元公民館 2階 会議室

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
9	東昌校区まちづくり協議会 女性	⑬ 現在12時に市民歌が流れているが、15時に防災無線で、「らくらく体操を踊りましょう」と呼びかけて、市民歌を流してはどうか。私は運動推進員をしており、らくらく体操を普及させたいと思っている。ぜひ検討してほしい。	⑬ 健康寿命を延ばすには日ごろから個人、団体で取り組むことが重要だと思います。防災行政無線は松元地域だけでなく他の地域にもあり、そこの兼ね合いがありますので、どのように活用していけるか考えてみたいと思います。 らくらく体操は素晴らしい体操で、一部でなく全ての皆様に活用して頂きたいと思いますので、検討させていただきます。	市民局 健康福祉局	【市民局】 防災行政無線の時報は、無線設備の動作確認のために放送しており、合併前の各地域での運用や学校活動等を考慮した上で、現在、5支所管内での放送は正午と夕方の2回としているところです。 防災行政無線の放送に関しては、様々な意見が寄せられており、今後とも市民の皆様などからの意見を参考にしながら運用方法を検討し、適時適切な防災情報等の伝達に努めて参りたいと考えております。 【健康福祉局】 らくらく体操については、介護予防のうねりを起こす会の皆様と共に、様々な機会を捉え活用しているところであり、今後も健康づくり活動推進のため普及に努めてまいりたいと考えております。
10	春山校区まちづくり協議会 男性	⑭ お茶の里の会議室や運動場等を借りようとすると、1回1回担当課に確認してから返事する等、対応にもの足りなさを感じる。その場ですぐに対応できるよう、お茶の里に指定管理者制度を導入する考えはないか。	⑭ 指定管理者については考えていません。その理由としては、施設の核となる農産物の直売所と、レストランを民間に貸し付けて運営しているため、維持管理が必要な範囲に限られているからです。 会議室等の利用にあたって、不便を感じているのであれば対策をしっかりとるよう、担当課に伝えます。	経済局	お茶の里の利用手続き等については、迅速丁寧な対応が図られるよう、対応マニュアル等の改定や、受託業者の受付案内スキルの習熟を図るなど、引き続き市民サービスの向上に努めます。
11	松元老人クラブ連絡協議会 男性	⑮ 市電・市バスで流れる町内会加入促進のアナウンスについては、「町内会活動に参加しましょう。地域振興課からのお願いです」というが手ぬるい。「町内会に加入して、一緒に仲間に加わってほしい！」などの表現にしてほしい。	⑮ 貴重なご意見ありがとうございます。町内会の加入率向上は、やはり大変重要な問題で加入率向上なくしてはまちが成り立っていきません。 私たちが小さいころは周りの地域の人が親と同様に子供たちの面倒をみて教育をしてくれました。今は個人情報等の関係で、隣の人のことに口を出すと逆に訴えられたり、なかなか難しい状況もあります。個人情報も大切なことですが、地域の連携、絆はまちづくりにとって一番重要なことですから、おっしゃっていただいたように、町内会加入については、もっと積極的に広報、宣伝していきたいと思っております。	市民局	町内会加入と活動への参加については、市民課等の窓口での加入案内をはじめ、ポスターや広報紙、テレビ等の各種媒体を活用し広く市民に呼びかけています。 今後も、ご提言を踏まえた中で、積極的に周知・広報に取り組み、町内会の皆様と力を合わせて加入率の向上を図っていきたく考えています。

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成27年10月6日(火)18:00～19:10
場所:松元公民館 2階 会議室

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
12	春山校区まちづくり協議会 男性	⑩ お茶の里については、大変すばらしい施設をつくっていただいて感謝している。ただ、浄化槽から、匂いがする。原因を調べ、対策をとってほしい。	⑩ ご指摘の浄化槽については、早く解決する必要があると思います。環境局にみてもらって対応を検討したいと思います。	経済局 環境局	【経済局・環境局】 浄化槽からの臭気について原因を調査したところ、浄化槽本体の機能及び放流水の水質に問題はありませんでしたが、臭いの原因と思われる油脂の流入が多い傾向にあったことから、飲食施設事業者にグリーストラップの維持管理の徹底について指示したところです。引き続き、関係課とも連携を図りながら、状況の改善に努めてまいります。
		⑪ 四元工業団地の活用について考えを聞かせてほしい。	⑪ 四元工業団地を活用するためには、造成に多額の費用が必要なことや、水回りの関係等、難しい面があると考えています。	経済局	【経済局】 市有財産利活用検討委員会の決定(平成22年3月)に基づき、新たな活用策が決定されるまで、山林として管理します。 (補足) 四元工業団地につきましては、旧松元町の時代に開発許可が出た(平成9年)ものの、造成に多額の費用がかかることから、確実な立地企業が見つかるまでは、造成を見合わせるようになったとお聞きしています。 今後、工業団地として活用する場合も、団地造成に多額の経費を要するほか、水道等のインフラ整備も必要になること、また、現在のわが国の経済状況等を考えると、工業団地としての活用はなかなか難しいため、H22年3月の市有財産利活用検討委員会において、環境保全用地とすることに決定しました。

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成27年10月6日(火)18:00~19:10
場所:松元公民館 2階 会議室

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
13	東昌校区まちづくり協議会 女性	⑱ 松元中は児童数が増え続けており、現在、空き教室がない。小学校の児童数の推移から、5年後には、150人ほど生徒数が増えることが予想される。今後、学習できる環境整備をお願いしたい。	⑱ 松元中学校の生徒が、今後ますます増え続けていく状況を踏まえ、今後の学校施設のあり方については、教育委員会で検討しています。 また、松元小学校のプールと屋内運動場の合築工事については、平成29年の完成を目指し整備を進めており、それができると、空いた土地に校舎が建てるできるようになります。さらに増えるようであれば、新たに土地を購入するということも検討しています。 このことについては、喫緊の課題だと考えています。	教育委員会	松元中学校および松元小学校の環境整備については、今後の生徒・児童数の推移を見極めて、プレハブ校舎や校舎増築等に対応していきます。
		⑲ 中学校前の停留所が狭く、児童が車道に出てバスを待っている実態があり、危ない。県道の安全対策を、市からも県に強く要望してほしい。	⑲ 県道の拡幅については、これまでも県にお願いしています。安全が何より大事だと考えていますので、改めて県当局に話したいと思います。	建設局	県市意見交換会など機会あるごとに県へ要請してまいります。
14	鹿児島市茶業振興会 男性	⑳ 福山のさつま中央茶団地は、鹿児島と伊集院の中間にあり、場所もいいと思うが、現在、空き地が多く、今後お茶畑としての活用が見込めない。企業を誘致するなど活用できないか。	⑳ 個人所有や市所有のまだまだ活用しなければならない土地というものがあると思います。 土地の活用の一つの例を申しますと、日置市では、オリーブをつくるということで、鹿児島銀行や野村証券と一体となった取組を進めていると聞いています。 そういう可能性があれば積極的に企業を誘致したいと思えますし、現在活用されていない用地などの活用についても、機会があれば取組を進めていきたいと思えます。	経済局	企業立地については、鹿児島市企業立地推進方策に基づき、都市機能の集積等を生かした情報関連産業やコールセンター等の都市型産業、豊富な農林水産資源を生かした食関連産業など、立地を推進する業種を絞り込み、効果的な企業立地に向けた活動を行っており、そのような中で企業の要望に応じた物件情報の発信、案内を行っています。 今後も、立地企業の要望等を踏まえ、未利用地の活用に向けた情報収集等の取組を進めていきます。